

管理番号 231087

令和6年1月31日

## 試験結果報告書

山建プラント 株式会社 御中

島根県出雲市斐川町荘原2750-5

株式会社ツチケン

島根県東部建設試験センター

TEL (0853)73-7137

FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

### 記

試料名 : RC-40(コンクリート100%再生)

### 試験内容

骨材のふるい分け試験

骨材の単位容積質量及び実積率試験

粗骨材の密度及び吸水率試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

## 骨材試験結果一覧表

管理番号 231087

依頼者 山建プラント 株式会社

整理年月日 令和6年1月31日

整理担当者

津田 和



試験名		試料名	RC-40(コンクリート100%再生)		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	5.93		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	-		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/l	1.61		
		実積率 %	71.2		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	-		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.39		
		絶乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.25		
		吸水率 %	6.02		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	36.7		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	-		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	-		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		<sup>注1)</sup> 最適含水比 %	14.0		
		<sup>注1)</sup> 最大乾燥密度 g/cm <sup>3</sup>	1.815		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	0.001	0.007	0.002
		貫入試験後含水比 %	15.9	14.6	13.7
		平均 C B R %	30.7	97.9	176.5
		<sup>注2)</sup> 修正 C B R %	92.6		


## 特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			231087	
調査件名 材料試験		試験年月日 令和6年1月11日				
試験料名 RC-40(コンクリート100%再生)		試験者 黒崎 淳				
試験料の種類		RC-40		採取年月日		令和6年1月9日
試験料の採取場所				採取者		山建プラント 株式会社
全乾燥試験料質量		9461.1 g		ふるい分け方法		手動+機械
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)	
106						
75						
63						
53	0.0	0.0	0	0	100	
37.5	189.2	189.2	2	2	98	
31.5	865.0	675.8	7	9	91	
26.5	1513.8	648.8	7	16	84	
19.0	2784.5	1270.7	13	29	71	
16.0	3315.6	531.1	6	35	65	
9.5	4674.3	1358.7	14	49	51	
4.75	6522.8	1848.5	20	69	31	
2.36	7468.9	946.1	10	79	21	
1.18	8131.2	662.3	7	86	14	
0.6	8515.0	383.8	4	90	10	
0.3	8798.8	283.8	3	93	7	
0.15	9128.2	329.4	3	96	4	
0.075	9286.2	158.0	2	98	2	
以下	9461.1	174.9	2	100	0	
計	9461.1	9461.1	100			
粗粒率 ( F . M )				5.93		
<粒度加積曲線図>						
備考 JIS A 5001 表2の規定による						

JIS A 1104	骨材の単位容積質量及び実積率試験	231087
------------	------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
試料名	RC-40(コンクリート100%再生)	試験者	黒崎 淳 
採取地		試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	山建プラント 株式会社	試験年月日	令和 6年 1月 11日
採取年月日	令和 6年 1月 9日	最大寸法 (mm)	40
骨材の表乾密度①	2.39	骨材の吸水率(%)②	6.02
骨材の絶乾密度①'	2.25		

試験室の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)
	21	35		105
試料の状態	絶乾	棒突き	含水率測定 <sup>注(1)</sup>	無
記事				

測定番号	1	2	1	2
③ 容器の容積 (L)	10.07	10.07		
④ 容器の質量 (kg)	4.547	4.547		
⑤ (試料 + 容器) の質量 (kg)	20.698	20.788		
⑥ 試料質量 ⑤ - ④ (kg)	16.151	16.241		
⑦ 含水率測定のための乾燥前の試料の質量 (g)				
⑧ ⑦ の乾燥後の試料の質量 (g)				
⑨ 単位容積質量 $\frac{⑥}{③}$ または $\frac{⑥}{③} \times \frac{⑧}{⑦}$ (kg/L)	1.60	1.61		
⑩ 平均値 (kg/L)	1.61			
⑪ 平均値からの差 <sup>注(2)</sup> (kg/L)	0.01			
⑫ 実積率 $⑨ \times \frac{100+②}{①}$ (%)	71.0	71.4		
⑬ 平均値 (%)	71.2			
⑭ 平均値からの差	0.20			

注(1) 絶乾状態の試料を用いる場合又は試料の含水率が1.0%以下の見込みの場合は、含水率の測定は省略してよい。

(2) 試験は2回行い、その精度は、平均値からの差が0.01kg/L以下でなければならない。

備考:



調査名・目的 材料試験

試料名 RC-40(コンクリート100%再生)

試験者 黒崎 淳司

採取地

試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 山建プラント 株式会社

試験年月日 令和 6年 1月 17日

採取年月日 令和 6年 1月 9日

最大寸法 (mm) 40

試験室の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )
	21	105	21	0.9980

記 事

測定番号	1	2	1	2
① 空気中の試料の質量 (g)	4512.2	4432.9		
② かごと試料の水中質量 (g)	3012.4	2961.7		
③ かごの水中質量 (g)	384.4	384.4		
④ 試料の水中質量 (g)	2628.0	2577.3		
⑤ 表乾密度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.39	2.38		
⑥ 平均値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.39			
⑦ 平均値からの差 (g/cm <sup>3</sup> )	0.01			
⑧ 乾燥後の試料の質量 (g)	4255.5	4181.9		
⑨ 吸水率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	6.03	6.00		
⑩ 平均値 (%)	6.02			
⑪ 平均値からの差 (%)	0.02			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm<sup>3</sup>以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備考:

絶乾密度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.25	2.25		
平均値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.25			
見掛密度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.61	2.60		
平均値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.61			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	231087
------------	------------------------	--------

調査名・目的 材料試験

試料名 RC-40(コンクリート100%再生) 試験者 黒崎 淳<sup>①</sup>  
 採取地 試験場所 島根県東部試験センター  
 採取者 山建プラント株式会社 試験年月日 令和 6年 1月 20日  
 採取年月日 令和 6年 1月 9日 玉の数(個) 12  
 最大寸法(mm) 40 回転速度(回/分) 33  
 粒度区分 A 回転数(回) 500  
 鋼球質量 4998

試験日の状態	室温(℃)	湿度(%)	水温(℃)	乾燥温度(℃)
	20	44		105

記事


ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	20	
2.5	5	10	
5	10	20	
10	15	14	1250
15	20	6	1250
20	25	13	1250
25	40	14	1251
40	50	2	
50	60		
60	80		
合計		99	① 5001
② 試験後, 1.7mmふるいにとどまった試料の乾燥質量(g)			3164
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			1837
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			36.7

備考:

調査名・目的 材料試験

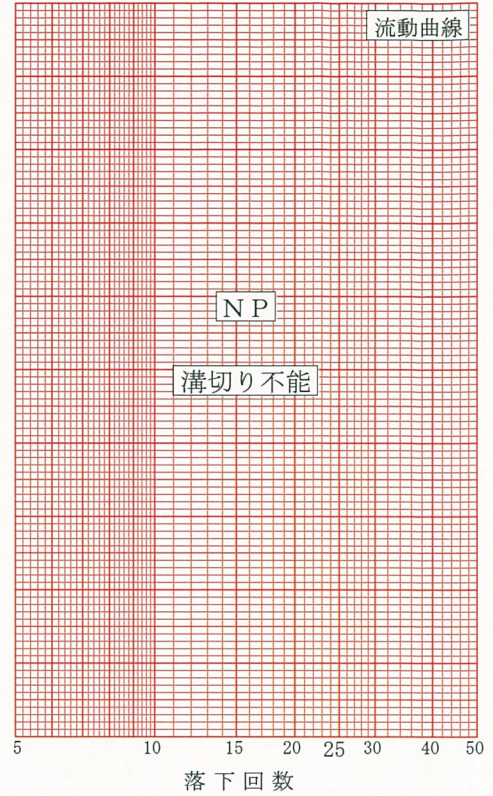
試験年月日 令和 6年 1月 15日

試料の採取場所

試験者 土江 真紀 

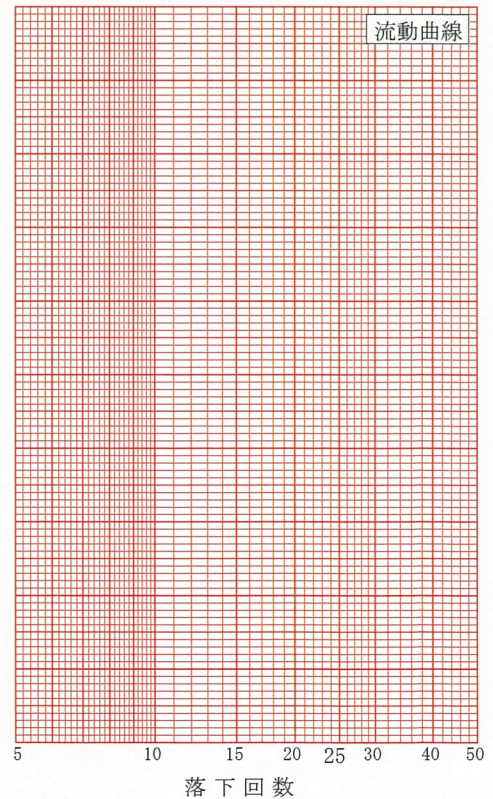
試料番号（深さ）		RC-40(コンクリート100%再生)	
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験		ヒモ状にならず試験不能	
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
NP		NP	
塑性指数 $I_p$			
NP		NP	

(%)  
w  
比  
水  
包



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
塑性指数 $I_p$			

(%)  
w  
比  
水  
包



特記事項



# 修正 C B R 試 験

231087

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 6年 1月 31日

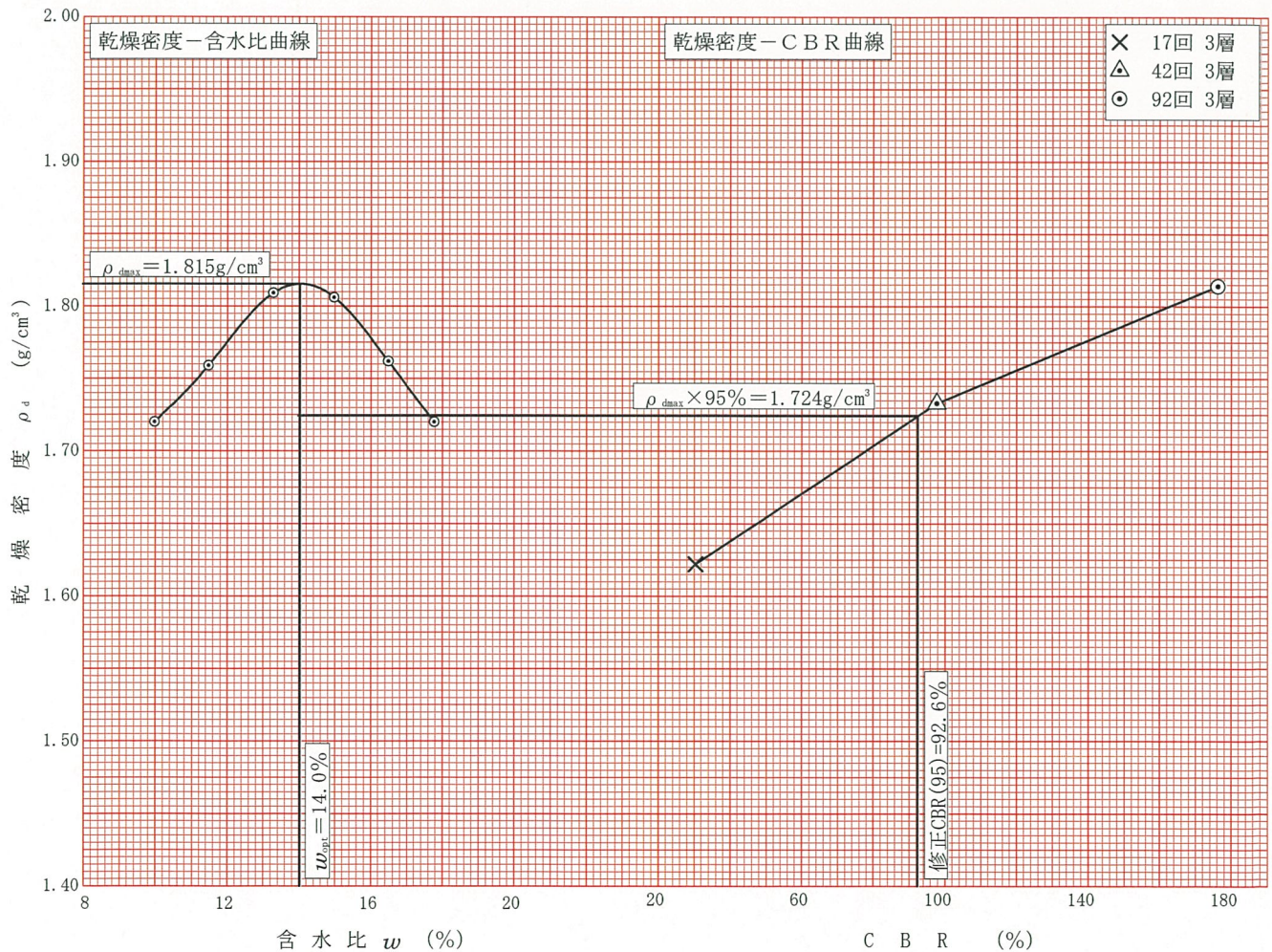
試料の採取場所

試験者 津田 和宏

試料番号 (深さ) RC-40(コンクリート100%再生)

試料の種類 RC-40

突 固 め 回 数	回/層	17 ( 3 層 )			42 ( 3 層 )			92 ( 3 層 )		
供 試 体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾 燥 密 度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.620	1.623		1.735	1.731		1.813	1.815	
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.622			1.733			1.814		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		24.3	33.7		88.2	81.7		133.7	144.6	
平 均 値 %		29.0			85.0			139.2		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		27.6	33.8		100.1	95.6		179.0	173.9	
平 均 値 %		30.7			97.9			176.5		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>			1.815			締 固 め 度 %		
		最適含水比 $w_{opt}$ %			14.0			修 正 C B R %		
								95		
								92.6		



特記事項

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)